

12月第3回三者面談

いよいよ12月の面談が10日からスタートします。この面談では『①記録通知書の確認』『②国立・私立高校入試の手続きの確認』『③公立高校志望状況の確認』が主な内容になります。しっかりと答えられるように以下のことを確認しておきましょう。

① 記録通知書の記載内容について

面談当日に記録通知書を確認していただきます。追記がある方は必ず証書や賞状等のコピーをご持参ください。12月の三者面談ではその場で本人と保護者の方に訂正・確認をしていただきます。事前にご家庭で追記の確認をしておいてください。なお、**追記の締め切りは12月16日(月)まで**となります。

② 国立・私立高校の受験校について

今回の三者面談ではどの国立・私立高校を受験するのか、どの国立・私立高校の調査書を作成していくのかを決定します。前回の三者面談でお配りした「私立高等学校受験手続一覧・調査書作成願」（緑色の紙）をご家庭でよくご相談の上、ご持参ください。

もし、面談後に個別相談会を予定していて受験校やコース等が確定していない場合でも、受験予定の国立・私立高校に関しましては、作成願に記入をしていただいた上で担任にご相談ください。調査書作成願を提出した後でも受験を取りやめることはできますが、急遽調査書が必要になると提出期日に間に合わなくなる場合があります。特に、早期（冬季休業中）に調査書が必要な学校を受験する場合は必ず担任と連絡を取り合い、日付を確認してください。また、**調査書の発行には「調査書作成願」とともに「記録通知書の受領書」が必要**になります。忘れないようにしましょう。

◎調査書の受け渡し日

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| (1) 1月8日(水) 始業式 教室 | ※原則はこの日 |
| (2) 1月6日(月) 9時～10時 | ※書類提出に間に合わない人のみ |
| (3) 12月25日(月) 12時～13時 | ※1月6日以前に出願する人のみ |

③ 学校推薦希望の有無について

受験する国立・私立高校では個別相談会等で「学校推薦」での受験を勧められる場合があります。「学校推薦」の場合、校長面談が必要となります。前回の三者面談から申し出があった方には「私立高等学校 学校(学校長)推薦申請書」を担任からお渡ししています。「学校推薦」での受験を希望される場合は早急に担任に伝えるとともに「調査書作成願」にて報告してください。

また、推薦書に関しましては各高校で所定の様式がございます。個別相談会等で所定の用紙を受け取っていない場合で学校推薦を希望される場合は、高校HPなどから各校の推薦書を印刷して、三者面談にご持参ください。なお、自己推薦や保護者推薦等で学校からの推薦ではない推薦書に関しましてはご持参いただく必要はございません。

【三者面談の持ち物】

- ・ 追記する資格等の証明書のコピー
 - ・ 私立高等学校受験手続一覧・調査書作成願(緑色の紙)
 - ・ 国立・私立高校指定の推薦書(学校推薦希望者のみ)
 - ・ (必要に応じて) 私立高校募集要項、各種テスト結果
- ※調査書等、学校指定のものがある場合に関しましても担任にご相談ください。

【三者面談までに確認して頂きたい内容】

- ・ 調査書を受け取る日
 - ・ 試験日、出願期間、合格発表の日時と方法(調査書作成願に記入)
- ※インターネットで出願する期間(エントリー)と必要書類を送付する期間が違うことが多いです。必ず両方を確認してください。
- ※学校に提出して頂く書類には、記載する欄はありませんが、延納手続きの方法と期間は確実にチェックしておいてください。